



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第25巻
第3号) 編集後記・編集委員・購読
要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第25巻第3号) 編集後記・編集委員・購読要
項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1979, 25(3): 208-208

ISSUE DATE:

1979-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/122391>

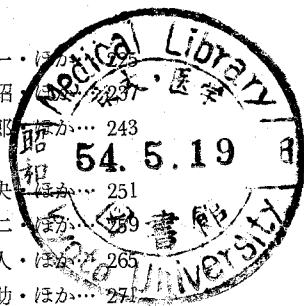
RIGHT:

泌尿器科紀要

第25巻 第3号

1979年3月

^{99m} Tc-DMSA 腎シンチグラフィによる嚢胞腎の経過観察について	細川 進一・ほか	243
転移のある腎細胞癌患者における腎摘除術の適否	里見 佳昭	243
率丸腫瘍49例の臨床的検討	勝見 哲郎	243
代用血管を用いた透析用シャントについて —E-PTFE (IMPRA) graft を中心として—	大川 光央	251
残尿管蓄膿症の臨床的観察(英文)	安本 亮二	259
2,8-Dihydroxyadenine 結石について	武本 征人	265
腎血管筋脂肪腫	酒井 俊助	271
腎動脈塞栓術を施行し手術にて確認しえた肺癌の腎転移症例	朴 勺	279
腎盂偽腫瘍 (Inflammatory fibroid polyp?) の1例	宇山 健	285
左精索静脈症候群 (left spermatic vein syndrome) の1例	村山 和夫	291
Simple cyst of the testis の1例(英文)	市川 靖二	295
奈良県立医科大学泌尿器科学教室における1977年の臨床統計	岡島英五郎	299
尿路感染症に対する carbenicillin indanyl sodium の臨床経験— とくに緑膿菌, 変形菌感染症について	竹中 生昌	303



CONTENTS

Clinical Studies of Polycystic Kidney by Means of ^{99m} -DMSA Renal Scintigraphy	S. Hosokawa et al.	225
Nephrectomy for Renal Cell Carcinoma with Metastases	Y. Satomi et al.	237
Testicular Tumors; A Clinical Study of Forty-Nine Cases	T. Katsumi et al.	243
Bovine Graft and E-PTFE (IMPRA) Graft as a Hemodialysis Access	M. Ohkawa et al.	251
Clinical Significance of the Empyema of the Ureteral Stump	R. Yasumoto et al.	259
Urolithiasis Containing 2, 8-Dihydroxyadenine: Report of a Case	M. Takemoto et al.	265
Renal Angiomyolipoma	S. Sakai et al.	271
Metastatic Renal Tumor from the Lung Cancer: A Case of Transcatheter Embolization before Nephrectomy	K. Pak et al.	279
Renal Pelvic Pseudotumor (Inflammatory Fibroid Polyp?) with Renal Medullary Cysts	T. Uyama et al.	285
Left Spermatic Vein Syndrome: A Case Report	K. Murayama et al.	291
A Simple Cyst of the Testis	Y. Ichikawa et al.	295
Clinical Statistics of Inpatients and Operations in the Department of Urology, Nara Medical University, 1977	E. Okajima et al.	299
Carbenicillin Indanyl Sodium in the Treatment of Urinary Tract Infection Due to <i>Pseudomonas Aeruginosa</i> and <i>Proteus</i>	I. Takenaka et al.	303

禁 帯 出

Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M. D.

Department of Urology, Faculty of Medicine,

Kyoto University, Kyoto Japan 606.

京都大学医学部泌尿器科学教室

泌尿紀要
Acta Urol.

編 集 後 記

Max Nitze が1879年に膀胱鏡を発表して100年。今年の総会には、これを記念して“膀胱鏡発達の歴史”が展示されていた。多忙を口実にするわけではないが、ただ一覽したにとどまった。展示のみでなく、自分が出した演題にしても1つ片付けたといった感じである。本当のところもっとよく観、また吟味、検討しなければいけない。それでないと血にも肉にもならない。近頃はどうもそんなことが多すぎる。

Gistav Simon がはじめて planned nephrectomy を行なったのが1869年、泌尿器科学の歴史もたかだか100年ということになる。もちろんその起源はもっと古いのだろう。Sectio alta という言葉がいつできたのかわからないが、人類は、その誕生とともに膀胱結石に苦しんできたのだろう。多分 Nitze も結石を見るために膀胱鏡を作ったのであって、膀胱癌のためにではあるまい。高位切開というからには低位切開という言葉もあるのだろうか？ 先日もある人に尋ねられた。私のおぼつかない知識で答えた。その後彼が私に大矢全節氏の著書のなかに詳細に述べられていると教えてくれた。泌尿器科学の辿ってきた道をふりかえるのも無意味ではあるまい。(T.K.)

編 集 委 員

石 神 襄 次	前 川 正 信	宮 崎 重
新 谷 浩	園 田 孝 夫	友 吉 唯 夫
桐 山 奮 夫 (副主幹)	吉 田 修 (主 幹)	

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。ただし合併号を出すことがあります。
2. 会員は年間予約購読料5,000円(送料とも)前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間25ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。翻訳の実費は申し受けません。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
 - A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
文献名は正式略称を用いてください。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。
 - B 単行本の場合 著者氏名: 書名. 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けはいたしません。
11. 原稿送り先は、〒606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部, 書留便。

泌尿器科紀要 第25巻 第3号	1979年3月25日 印刷	1979年3月31日 発行
創刊 稲田 務	顧問 加藤 篤 二	定価 500円(送料別)
発行 吉田 修	発行所 泌尿器科紀要編集部	
〒606 京都市左京区聖護院川原町54	京都大学医学部泌尿器科学教室内	電話(075)751-3327(直通)
	印刷所 山代印刷株式会社	京都市上京区寺之内通小川西入
